



実施 自治体 募集!

住民総参加型の
スポーツイベント

チャレンジデー 2015

2015年5月27日(水)

全国一斉
開催!

CHALLENGEDAY

チャレンジデーは、地球規模の
スポーツイベントです。

毎年5月の最終水曜日に世界中で実施されている、
住民総参加型のスポーツイベント。年齢や性別を問わず誰もが
気軽に参加でき、「住民の健康づくり」や「スポーツ振興」、
「地域の活性化」のきっかけづくりに最適です。

チャレンジデー2015 実施自治体募集!

チャレンジデーは、毎年5月の最終水曜日に世界中で実施されている住民総参加型のスポーツイベントです。

人口規模がほぼ同じ自治体同士が、午前0時から午後9時までの間に、15分以上継続して何らかの運動やスポーツをした住民の『参加率(%)』を競い合います。◆対戦相手に敗れた場合は、相手自治体の旗を庁舎のメインホールに1週間掲揚し相手の健闘を称えるというユニークなルールが特徴です。◆22回目の開催となったチャレンジデー2014では、北は北海道から南は沖縄県まで全国118自治体(64市43町11村)が実施し、総勢239万人が参加しました。

募集概要

● 実施日	2015(平成27)年5月27日 水曜日 午前0時～午後9時
● 募集対象	笹川スポーツ財団との連携を通じて、スポーツ施策の充実を図りたい自治体(市・特別区・町・村)を募集します。 ① スポーツ振興に関する新たな計画等の策定を検討している自治体 ② スポーツによる地域の活性化と住民の健康づくりを図りたい自治体 ③ 地域団体と行政機関が連携し、生涯スポーツの普及に積極的に取り組んでいる自治体 ④ 「スポーツ・健康宣言」を行っている自治体(例:健康都市宣言、スポーツ都市宣言、スポーツの町宣言等)
● 実施目的と効果	チャレンジデー実施による効果 ① 笹川スポーツ財団の調査実施手法やスポーツ振興に関する各種情報を活用できます。 ② 住民の運動・スポーツ実施への意識向上と習慣化が期待できます。 ③ 住民の横断的な交流が図られ、まちの活性化や地元への愛着心の向上が期待できます。 ④ 対戦相手の自治体をはじめ、全国からエントリーする自治体とスポーツ振興に関する情報交換ができます。
● 申込締切り	2015(平成27)年2月13日(申込方法はホームページ等でご案内いたします。)
● サポート(予定)	① 運営資金面の支援 事業の実施に必要な経費の一部(詳細は事務局までお問合せください。) ② 周知・PRグッズの提供 ポスター、Tシャツ、横断幕等 ③ その他 チャレンジデーの円滑な運営に必要な担当者への各種情報の提供等
● 主催	公益財団法人 笹川スポーツ財団、各実施自治体
● 後援(予定)	総務省、外務省、文部科学省、厚生労働省、経済産業省、観光庁、全国市長会、全国町村会、公益財団法人日本オリンピック委員会、公益財団法人日本体育協会、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会、公益財団法人日本レクリエーション協会、公益財団法人健康・体力づくり事業財団、健康日本21推進全国連絡協議会、公益社団法人全国スポーツ推進委員連合、公益社団法人日本青年会議所、公益財団法人スポーツ安全協会、一般社団法人アスリートネットワーク、特定非営利活動法人日本オリンピック協会、一般社団法人日本パラリンピアンズ協会、プロスポーツ昭和50年会、一般社団法人日本女子サッカーリーグ、公益財団法人日本ゲートボール連合、公益財団法人ブルーシー・アンド・グリーンランド財団、公益財団法人マリンスポーツ財団、特定非営利活動法人日本ワールドゲームズ協会
● 特別協賛	公益財団法人日本財団
● 協賛(予定)	株式会社 伊藤園
● お問合せ	公益財団法人 笹川スポーツ財団 研究調査グループ チャレンジデー担当 TEL:03-5545-3303 FAX:03-5545-3305 http://www.ssf.or.jp/ Email: cday@ssf.or.jp

チャレンジデー資料の送付について

年 月 日

FAX:03-5545-3305 チャレンジデー担当行

以下のどちらかに✓をつけていただき、必要事項を記入のうえ、本用紙をFAXにてお送りください。

チャレンジデーに興味がある チャレンジデーの実施を検討している

自治体名	都道府県		市区町村	
送付先住所	(〒 -)			
ご担当者氏名			ご担当者所属部署	
ご連絡先	TEL			FAX
	Email			